

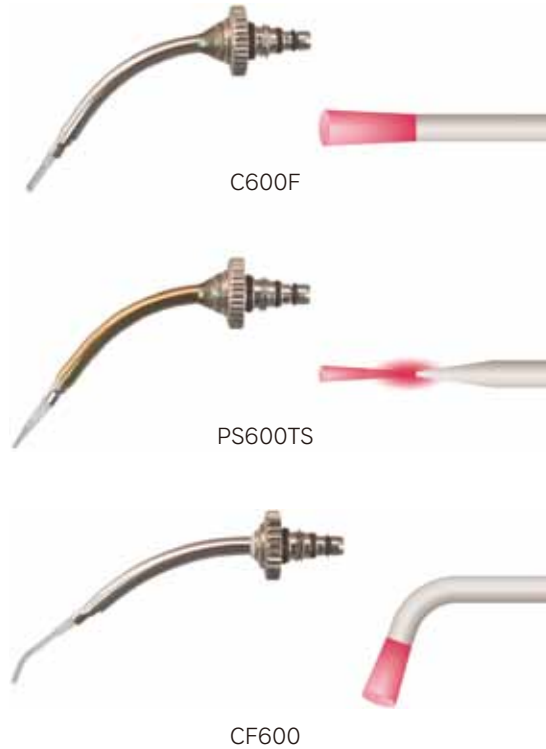
■ Er : YAG レーザー (エルビウム ヤグ レーザー)

波長 2.94 μm のパルス波として使用されている。水への高い吸収特性により、軟組織・硬組織両者の蒸散能力に優れている (保険治療において、う蝕歯無痛の高洞形成、手術時歯根面レーザー応用が認められている)。



アーウィン・アドベール・エボ

Er : YAG レーザー装置



各種コンタクトチップと照射方向の模式図  
18種類ある多彩なチップ：硬組織から軟組織まで幅広い治療に対応可能

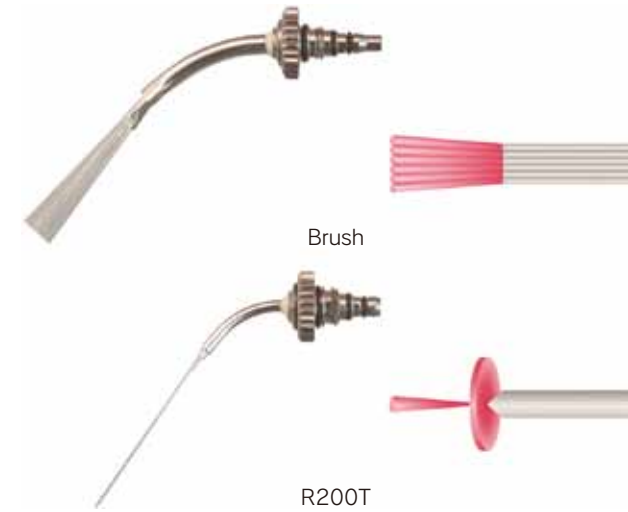
(写真提供：モリタ)

チェックポイント

こんなとき、Er : YAG レーザーを使用

- ・軟組織における蒸散、切開、切除、凝固
- ・歯周ポケット内のデブリドメント
- ・窩洞形成 (う蝕除去)
- ・根管内の殺菌、消毒
- ・インプラント周囲炎の治療
- ・歯肉縁下歯石の除去
- ・根尖部搔爬、歯根端切除
- ・骨整形、骨切除
- ・口内炎の治療

Er : YAG レーザー装置つづき



Er : YAG レーザーを併用したエムドゲイン (EMD) 再生療法<sup>1)</sup>

